

“めざそう笑顔のまちづくり”

# とんぼんまねっと

新年合併号

平成27年2月1日

発行 NO.100

三本木まちづくり協議会

「地域のことを 地域みんなで考え 地域みんなで解決していくために」



## 広報さんぼんぎねっと 発行100号記念号



ぼく達は 夢に向かって 一直線  
君たちの 未来はいつも 無限大  
青少年のための大崎市民三本木会議





# 新☆成人おめでとうございます



●三本木まちづくり協議会より新成人の皆さんへ記念品贈呈  
記念品は、この日撮影された集合写真で、後日新成人へと送付されます。  
式典では、森毅三本木まちづくり協議会会長から新成人を代表して今野智喜さんに目録が贈られました。



三本木地域成人式実行委員会の皆さん



誓いの言葉  
本日、成人式を迎えた私たちの門出にあたり、このよ  
うな盛大な式典を催していただき、誠にありがとうございます。  
これまでの私たちは、両親や、地域の方々によく支え  
ていただきました。今、成人式という人生の節目を迎え  
るにあたり、少ないかもしれませんが、一人一人が社会  
に貢献できるよう日々精進してまいりたいと思います。  
これから先、私たちの前には、様々な困難が待ち受け  
ていると思います。そんな時こそ、今まで学んだ知識や、  
大切な仲間と力を合わせて乗り越えていきます。  
そしてこれからは、よりいっそう自分の行動に責任を  
持ち、立派な大人になりたいと思います。  
結びに、今までの感謝の気持ちと、成人としての決意  
を心に刻み、誓いの言葉とさせていただきます。

平成二十七年一月十一日

新成人代表 渋谷 貴司  
工藤 めい





# さあ、20歳! 夢に向かってGo!

## 祝・平成27年大崎市三本木地域成人式

1月11日(日)大崎市三本木庁舎ふれあいホールにて、平成27年大崎市三本木地域成人式が開催されました。この日、大崎市で新成人を迎えたのは1,171名。三本木地域では68名の新成人が誕生しました。午後1時より開催された式典では、国歌斉唱、大崎市民憲章唱和後、伊藤大崎市長より式辞があり、吉田松陰の名言が贈られました。

### 新成人に聞きました

#### デマ「あなたが三本木のためにできること」

三本木地域成人式実行委員 佐藤 光さん

私は三本木が大好きです。それは、自分が生まれ育ったまちだからです。私は小さい頃から家業を継ぐ事を将来の目標としていましたが、東日本大震災を経験し、地域のつながりの重要性を強く感じた中で、まちづくり屋になることも目標のひとつになりました。現在は宮城大学に通い、地域・コミュニティ創生について研究しています。将来、三本木に貢献できるように今はしっかりと学び、同じ思いをもつ方々と共に、より良い三本木を実現できればと考えています。

三本木地域成人式実行委員 三浦 菜々子さん

先日、わたしたちは無事に成人式を終えました。懐かしい面々を見ると、自分はやはりこの三本木で生まれ育ったのだと再確認しました。友人たちの多くは三本木を離れ、それぞれの目標に向かって頑張っています。わたしものその一人です。しかしいずれはここへ戻り、ここで働きたいと思っています。若い世代が戻る、来ることで三本木は益々元気になると思います。自分の出来ることで三本木に貢献していきたいです。

夢なき者に理想なし、理想なき者に計画なし  
計画なき者に実行なし、実行なき者に成功なし  
故に、夢なき者に成功なし。





# 新年のお慶びを申し上げます

平成27年1月11日、三本木公民館・館山ホールを会場に三本木まるごと新年祝賀会が開催されました。この日会場には、伊藤康志大崎市長をはじめ140名余りが来場し新年を祝いました。

新年あけまして、おめでとうございます。  
 穏やかな新春を迎え、皆様と一緒に  
 今年、大崎市合併十年目を迎えます。その合併効果の指標の一つにあげられるのは『協働のまちづくり』ではないでしょうか。  
 この度、三本木まちづくり協議会が、「大崎市宝の都活性化貢献賞」を受賞いたしました。心からお祝いを申し上げます。  
 住民手作りの「さんぼんぎねっと」やホームページなどによる長年に渡る地域情報の収集・発信が認められたもので、今後も三本木地域住民を一つに繋げる役割に、大いに期待したいと思っております。  
 また、これからも、まちづくり協議会と行政とが一緒になって協働のまちづくりを更に進め、安全で安心な住み良い地域づくりを行なっていくと思います。  
 地域の皆様には、尚一層のご理解とご協力を、宜しくお願ひ申し上げます。  
 結びに、今年の干支は「未」（ひつじ）、皆様に明るい未来がくることを祈念申し上げます。新年のご挨拶と致します。  
 大崎市三本木総合支所長  
 佐々木 俊一



## ●鏡割り

右から（敬称略）、  
 伊東 仁 国際交流協会会長  
 結城 敏夫 三本木区長会長・まち協副会長  
 森 毅 まち協会長  
 佐々木俊一 大崎市三本木総合支所長  
 尾出 利男 三本木企業協議会会長・(株)オイデック代表取締役



## ●三本木中学校吹奏楽部によるオープニング演奏

三中生1・2年生19名の皆さんが、「アナと雪の女王」、「Let it go!」の2曲を演奏してくれました。



## ●新成人の挨拶と御礼

成人式終了後、代表して3名の新成人の皆さんが挨拶と記念品の御礼に駆けつけてくれました。



## ●第7回宝の都(くに)・活性化貢献賞受賞報告

広報「さんぼんぎねっと」が本誌新年合併号で発行100号を数えました。まち協委員がボランティアで取材・編集・地域の情報発信を行っているこの活動は全国的にも非常に珍しく、各地の地域自治組織や関係各所からも先進的な活動として注目を集めています。今回受賞できたのも、取材・編集などに協力、ご賛同いただきました多くのみなさんのお陰と感謝しています。今後も多くの地域情報の発信と見やすくわかりやすい誌面づくりを心がけ、積極的に活動して参りたいと思います。更なる「さんぼんぎねっと」のレベルアップを目指しがんばりますのでよろしくお願い致します。  
 さんぼんぎねっと編集委員一同



まるごと新年祝賀会実行委員と行政、関係者のみなさん





# さんぽんぎ まるごと新年祝賀会



## ●開会のあいさつ

三本木まちづくり協議会 森 会長

新年明けましておめでとございます。皆様にかかれましては、お正月気分も抜け、今年一年が既にスタートしたとと、存じます。

実は今月発刊の「さんぽんぎねっと」は何と百号を迎えることが出来ました。これも一重に、地域の皆様のおかげと、編集に関わってきた委員の皆様、努力の賜物と思っております。百号となりますと、足かけ八年半の年月を継続して、やっと到達できる数となっております。この継続こそ地域づくりに於きましては、大切なことと、改めて感じることができました。さらに新年早々に行われました、大崎市の活性化や、他に先駆けた取り組みなどをした団体、個人を顕彰する「宝の都（くに）・活性化貢献賞」も頂き、今後益々の三本木まちづくり協議会の活動にも弾みが付きそうです。

結びとなりますが、地域のまちづくりは地域の皆様が主役でございます、三本木まちづくり協議会は皆様からの声を糧に、皆様の活動の一助となれば幸いです。是非皆様でよりよい三本木地域を共に作って行きましょう。今年一年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

三本木まちづくり協議会  
会長 森 毅



## ●活動報告 I

三本木桑折地区で遊彩工房「花言葉」を開設している標葉千賀子氏と新田亜紀子氏による活動が紹介されました。

### 標葉 千賀子 氏

仙台市内で2002年より毎年個展を開催

季刊誌の表紙画、河北新聞紙面に挿絵 日経新聞カレンダーに作品を掲載 個展の他、グループ展、チャリティー展等に出演

2007年4月より大崎市三本木桑折にて遊彩工房「花言葉」を開設

以来、新田亜紀子さんと二人展、花言葉巡回展、グループ展等に作品を展示 また、国際展に参加（7回） 小学校非常勤講師、特別教室講師、等

### 新田 亜紀子 氏

1981 宮城県出身

2007 遊彩工房「花言葉」にて展示開始 金属を使った作品制作を行っています。

### 「花言葉」

宮城県大崎市三本木桑折字多高田15  
電話/FAX 0229-52-5917

※開設日、時間等は上記にお問い合わせください。



「花言葉」の店内  
油彩画、水彩画、彫金、アクセサリーなどが販売されています。



## ●活動報告 II

(株)新澤醸造店 代表取締役 新澤 巖夫氏より東日本大震災当時の様子と復興についてお話しいただきました。

新澤醸造店は明治6年創業。140年の歴史を誇る。往時は「荒城の月」で有名な土井晩翠が、蔵の銘柄「愛宕の松」を句に詠み愛した。新澤巖夫社長兼杜氏は若干20歳、最年少で「りき酒選手権大会」を全問正解し優勝。

平成16年（2004年）には、JALの国際線向けコンペを勝ち抜き、ビジネスクラスに搭載。日本を代表する酒としての地位を確立した。そして、2011年3月11日の震災で三つあった酒蔵すべてが全壊。冬に仕込んだばかりの日本酒は数万本が割れて流出。「震災後、全国の蔵、卸元、酒屋、飲食店、さらに個人の方々から、激励の声、支援物資を次々といただきました。その気持ちに応えるには、酒造りを継続し、商品で気持ちを返したかった。震災時に仕込み中だったお酒はほとんど駄目になってしまいましたが、お米はあり、5月1日より、酒造りを再開、2011年度11月1日から受注、発注などを行う本社機能は三本木に残したままの蔵を川崎蔵へ「新たな挑戦、未来を見つめるの移転」震災以前より、「伯楽星」を扱う仙台市内の地酒専門店、地酒にこだわる飲食店などで耳に入る評価はほぼ一致して高いものとなっています。



元サッカー日本代表中田英寿さんが立ち上げた日本文化、再発見プロジェクト「日本の文化をめぐる旅」より



ヨーグルト酒は女性にも飲みやすいと好評です。



「日本の文化をめぐる旅」より 川崎蔵内の様子



# 2015 出初式 出陣ヨシ!



年頭の訓示は、大崎市消防団三本木支団長加藤康記さん（上伊場野区）



加藤支団長より表彰を受ける第2分団長小高正榮さん（上伊場野区）



三本木地域婦人防火クラブ連合会長佐藤とも子さん（蒜袋区）による「火の用心」三唱、凛々しいです。

2015年がスタート！1月4日（日）三本木体育館にて、大崎市消防団三本木支団出初式が開催されました。この日は加藤支団長により消防庁長官表彰等53名の方々が表彰伝達を受けました。

## きまったね☆三本ホどんど祭

商工会青年部の実行委員会のもと、今年で22回を迎えた「三本木どんと祭」が1月14日（水）に開催されました。スポーツ少年団やYKKap労働組合等7団体が参加した裸祭りも堂々の参拝でした。会場の八坂神社では沢山の皆さんが玉こんにゃく・焼そばなどで暖を取りながら行列を待っていました。紅白の餅まきも大盛り上がりで大成功のどんと祭となりました。



### 俳句

筆初め春といふ文字ふくよかに

浅川 よし子

花嫁の平成生まれや冬そうび

西塚 好夫

年の暮モウカの星の宿の膳

阿部 和子

（モウカの星、モウカ鮫の心臓のこと、珍珠）  
睦まじくいつも二人の賀状かな

飯田 順子

柚子湯してのんびり浸る終ひ風呂

佐藤 邦子

### 短歌



七草の緑少なき粥なれば

伊藤 ふみ子

せめても朱塗りの椀と匙もて  
はらからが八十路越えする年令なれば

兄弟同日葬儀と叙勲

佐々木 和子

白壁を黒土で塗りたる戦時下を  
辿りし歳の百年がある

手代木 亮一

朝まだき乾いたバイクの音たてて  
新聞配達少年が来る

阿部 郁子

新年を二歳の年も迎えずに  
マオは虹の橋の向こうへと

鈴木 真子



# おめでとうございます 金婚祝賀会

2014年11月21日(金)大崎市三本木公民館(館山ホール)を会場に、三本木金婚夫婦祝賀会が開催され、ご覧の11組の皆さんの結婚50周年をお祝いしました。



## みんな楽しく!

これは私達「わか草会」の26年度の忘年会の様子です。私達は主に小学校の草取りボランティアやすいせん植え隊の活動に協力しています。活動の時には、みんな色々なことを話したり、聞いたりストレスの解消になっています。やる気と草取り鎌一つあれば誰でも出来ますので、皆さんの入会をお待ちしています。



## 三本木館山ボランティア

12月22日(月)三本木館山ボランティアでは、冬休み中に事故や事件にあわないように、声掛け運動を三本木小学校で行いました。

当日は寒波のために、玄関前は凍結していたので、転倒しないように、安全な方へ誘導をしていました。



## 喜 楽 会

平均年齢70歳をこえた女性ばかり10人ほどのグループです。

主な活動は、小学校でのキャップハンディ体験時のサポート(見守り)、障害を持つ方々のイベント開催時の運営協力などです。

少しのお手伝いをすることで、自分たちが大きな喜びや楽しみをいただいている気楽な集団です。興味のある方は下記へご連絡ください。

大崎市社会福祉協議会三本木支所  
☎52-2929





# 行政区だより

## 南町区 健康をつくる会

12月8日(月)、認知症キャラバン・メイトによる、ボールと容器を使っての楽しく分かりやすい認知症予防講話を受けました。その後保健推進員さんたちとゲームや会食をして集まった皆さんで楽しく過ごしました。



## 北町区 健康をつくる会

11月20日(木)、「北町 健康をつくる会」を開催しました。講師には中谷地区にあるおぢゃっこ倶楽部代表の高木さんを招き、「認知症」についての講話をいただきました。また、社会福祉協議会の職員による寸劇を鑑賞し、笑いながら楽しく学ぶことができました。

講話終了後は、すっかり北町に定着した「長のり巻きづくり」に挑戦しました。とてもおいしいのり巻きが完成し、皆さんおいしくいただきました。

また、今後1年の北町アクションプランは ① 減塩につとめましょう

② 健康診断を受けましょうの2点に決定しました。

保健推進委員の大友真由美さん・早坂美知代さんお世話役大変ご苦労様でした。



## 北町区 老人クラブ「白鳥会」日帰り研修会

11月13日(木)、北町老人クラブ「白鳥会」の日帰り移動研修会を川渡温泉「玉造荘」において開催しました。この事業は「白鳥会」最大の事業で、会員同士の親睦を図ることに最大の目的があり、年一回開催しております。この日は会員65名中35名と多くの参加者の下、輪投げ、カラオケ、お食事、温泉とすべてを満喫し、充実した楽しい研修会を送ることができました。みんなで記念写真も撮ってきました。玉造荘の皆さんにも大変お世話様になりました。また来年いきますよ～!



## 秋田区 老人会 交通安全教室

12月18日(木)、高齢者交通安全のお話を聴きました。当日は大雪にも関わらず大勢の方の参加があり、自転車のマナーや、自分の命を守るために夜には目立つ白いものを身に付けること。また、手品や体操・方言を使った寸劇など、とてもおもしろく実のある話でした。11時30分からは会食サービスのお弁当を食べながら26年の忘年会として話が弾み、和やかな会でした。



## 多田川区 パークゴルフ愛好会結成

多田川区では、日頃の気分転換と健康づくり、そして地域コミュニティづくりとしての親睦を目的として、パークゴルフ愛好会を結成し、11月22日(土) やくらいパークゴルフ場で、第1回目の活動を行いました。

地域のみみなと汗を流すのは気持ちがいいですね。



## 南新町区 健康をつくる会

11月18日(火)、南新町区では『冬場の健康管理』の講話で勉強しました。また『おらほのラジオ体操』と寒さを乗り切るための楽しいゲームで体を動かしました。

11月25日(火)には、社会福祉協議会主催で食事講話『高齢者の栄養配分』が行われ、寒さに向けての食生活と健康増進についての話を聴きました。



## 南新町区 子供会 廃品回収とクリスマス会



12月7日(日)、南新町区子供会では年3回の廃品回収事業を、地域内の協力を得ながら46名の親子で実施しました。作業後には、ピックボールさんぽんぎにて、ちょっと早いクリスマス会を兼ねたボーリング大会を開催し楽しく過ごすことが出来ました。





# こどもだより



## ひまわり園 収穫祭&もちつき

12月11日(木)寒空の下、園児たちは園庭に出て白菜と大根を収穫し、おいしい豚汁を作りました。また、18日には餅つきもしました。初めて杵とうすを見た園児もいました。お手伝いいただいた地域の皆さんを招待しておいしい豚汁やおもちを食べました。



## 子育て支援センター 子育てクッキング

12月9日(火)の子育てクッキングでは冬のメニュー3品を作りました。特に大豆のアイスクリームは好評でした。17日にはクリスマス会が開かれ、今回はパパの参加もあり、サンタさんからプレゼントをもらって子ども達は大喜びでした。



## 児童交流センター おたのしみ会

放課後児童クラブでは12月22日(月)にお楽しみ会が開かれました。ゲームの後に日頃の活動の中から、子ども達は得意な分野を発表し合いました。館長先生をはじめ職員の方々のハンドベル演奏、仮装大会、リッチなおやつとお腹も心も満腹になったひとときでした。



## 被災地支援事業セントひまわりプロジェクト 『石巻市大原浜地区御神木祭』 参加者募集のおしらせ

三本木まちづくり協議会では、被災地にひまわりの様な笑顔届けたいとの思いから被災地支援事業『セントひまわりプロジェクト』を、2011年から継続して実施しています。

その活動のひとつが、石巻市大原浜地区の御神木祭に参加し、被災地のお祭りを応援し盛り上げようというものです。

大原浜地区は津波によりほとんどの家屋が流され、仮設住宅に暮らす人や地元から離れて暮らす人が多く、ご神木を載せた山車の引手が不足しています。

ボランティアに興味のある方、また関心を持たれた方は是非一緒に参加しませんか。

- ◆日 時：2月11日(祝) 8時30分集合・出発
- ◆集合場所：三本木総合支所 正面玄関
- ◆募集人数：10名程度
- ◆申し込み期限：2月5日(木)
- ◆申し込み先：三本木まちづくり協議会  
セントひまわりプロジェクト代表  
稲村 和男  
三本木総合支所地域振興課  
☎52-2111



写真は、昨年7月の石巻大原浜地区で行われた「神輿まつり」での支援の様子

## 三本木まちづくり協議会委員会報告

- 報告事項
  - ①「ステップアップ交付金」の決定について  
三本木地域食育セミナー  
「家庭で実践！受験食」の開催
  - ②「宝の都(くに)活性化貢献賞」受賞の決定
  - ③「三本木まるごと新年祝賀会実行委員会」より祝賀会内容について
  - ④「さんぼんぎねっと編集委員会」より
  - ⑤各部会より報告

- 協議事項
  - ①三本木地区成人式開催について
  - ②「しゃべり場」開催について
  - ③「石巻大原浜地区御神木祭」参加について
  - ④桜井政策アドバイザーとの交流について
  - ⑤さんぼんぎねっと編集委員会の組織の位置づけについて
- その他 お知らせ等

以上の内容を12月16日(火)に話し合いましたことご報告致します。

2015年も  
さんぼんぎまちづくり  
協議会をよろしく  
お願いします。





# ひまわり園おたのしみ会

12月6日(土)会場に入り切れないかと思うほどの、たくさんの観客の視線のなか、緊張することもなく楽しそうに、歌に合わせてお遊戯や楽しい劇をお披露目する園児たち。ホールは応援のまなざしで熱く盛り上がっていました。





# - Since 1946 - 株式会社オイデック

## ～(株)オイデック不動産部では三本木の空き物件を募集しております～

僕がまだ小さかった今から約 25 年前ごろ、三本木中学校は学年で 4～5 クラスほどありました。当時の野球部は 40 名弱、下校時には元気いっぱいな子供達の大きな笑い声が、町中で飛び交っていました。しかし今の三本木中学校は学年で 2～3 クラス、しかも今は少数体制のクラス分けだから、実際にはもっと少なくなっているかと思います。僕の同級生や先輩・後輩達は、その多くが故郷を離れ、仙台や東京、関西方面など遠い所で各々大活躍しています。反面、三本木からは子育て世代の人口がどんどん流出し、昔と比べ町の活気が失われているように感じます。地元に残った者としては寂しい限りです。

「活気ある三本木を昔のように取り戻したい」「育てていただいた地元へ少しでも恩返しをしたい」そんな想いを形にするため、オイデックでは昨年、不動産事業部を立ち上げました。現在は三本木の人口減少を防ぐため、空き家物件の募集に力を入れております。例えば他の地域から子育て世代のご夫婦などが、三本木の遊んでいる空き物件を活用して住んでいただけるならば、地域内の定住人口が増え、子供達も増え、その結果、活気ある地域になれるのではと考えております。

僕が大好きな言葉で、オイデックの経営理念にも掲げている「三方よし」という言葉があります。「客よし、店よし、世間よしで三方よし」という言葉です。お客さんも、お店も、そして地域も良くなれば「社会のみんなハッピー」という考え方で、日本の歴史で活躍した近江商人の教えだそうです。近年「勝ち組・負け組」などの言葉が一人歩きし、どこか「自分さえよければそれでいい」という自己中心的な考えが、日本中を席巻しているように感じています。ズルしようが、人をだまそうが、勝てば全てが優れているかのような、自己の利益やメリットのみを、優先的に価値観の基準にしてしまう「欧米型金融至上主義」のような風潮は、古来から伝わる「和の文化」や「支え合いの精神」といった、日本人が大切にすべきものを失っている気がします。

三本木のまちづくりはこれからもずっと、子や孫やひ孫の代まで永遠に続きます。「自分さえよければそれでいい」から、「あなたも良い、私も良い、三本木も良い」の三方よしになれるならば、三本木に住むみんなが笑顔で、未来への希望に満ちた、活気あふれる、そんな「善と笑顔が巡還する」素敵な三本木地域になれるかも知れません。微力ですが私たちにそのお手伝いをさせて下さい。三方良しのまちづくり精神で、三本木地域発展のため誠心誠意がんばります。

文責：株式会社オイデック 専務取締役 尾出恵一（37 才）

尾出利男  
代表取締役



不動産の売買仲介、賃貸管理、住まいのリフォームなら  
株式会社オイデックの専門スタッフにおまかせ下さい



専務取締役  
尾出恵一



**株式会社オイデック**

本社

〒989-6322 大崎市三本木南谷地黒野越72-1  
TEL:0229-52-5100

オイデック | 検索 | <http://www.oidek.co.jp/>





---



**大崎市 古川店**

☎0120-510-549

〒989-6163 大崎市古川台町4-30  
○定休日/日曜・祝日









## 受けよう！がん検診！！

～「がん」にまつわる短編エッセイ～

### 『愛する人のためにも検診を』

「私は何よりがんが嫌い。そして何より癌が怖い」  
昨年、私は無二の親友を乳がんで失った。彼女は新婚2年目だった。

彼女を愛するご主人と私は、あの日悔しさに涙した。

実は私も7年程前に検診で乳腺の異常が見つかった。幸い癌ではなかったが、当然彼女に相談した。だから彼女が自分の胸のしこりを見つけた時、すぐに病院に行った。

にも、拘らず助からなかった。

彼女は壮絶な闘病生活を最後まで気丈に振る舞い、立派だったと拍手を送りたい。

しかし、寄り添った私達には癌への恐怖と憎しみだけが心に刻まれた。

多くの人にこの事実を知ってほしい。自分で見つけた時に遅いこともある。

貴女を愛する人を悲しませないためにも、検診は受けるべきだ。

（「がん」にまつわる短編エッセイ  
（愛知県ホームページより））

## 平成27年度「おおさき市民健診」のお知らせ

世帯ごとの申込書を1月末に郵送しています。

↓  
平成27年2月16日（月）まで投函して下さい。

（市民福祉課でも回収します。）

※全世界帯が提出の対象となります。

受たい検診に  
○をするか  
受けない理由を  
書いて送ってね！



おおさき市民健診  
申し込み  
お問い合わせは

三本木総合支所市民福祉課  
0229-52-2114

## 休日・夜間診療案内

休日当番医・歯科医及び休日夜間急患センター等の休日や夜間において受診可能な医療機関の情報を提供しています。（通常診療時間内については医療機関名等をお知らせしていません。）

◆連絡先：大崎医療圏 ☎0229-24-2267

◆携帯電話からも確認できます。

<http://www.city.osaki.miyagi.jp/m/>

## 三本木地域のミニ統計

平成27年1月1日現在

人口 8,196人（△5）

男 4,058人

女 4,138人

世帯数 2,661戸（±0）

（ ）は前月との比較

## 三本木地域内公共交通

### 『たてやま号』運行廃止のお知らせ

三本木地域内公共交通運営委員会では、昨年の4月から皆様の足となるべく地域内公共交通「たてやま号」の実証運行を実施してまいりました。

しかしながら、利用率が伸び悩み、運営面において本格運行の実施に踏み切るまでの利用率には至らないと判断し、誠に不本意ながら平成27年3月31日をもって「たてやま号」の運行を廃止することといたしました。

ご利用のお客様には大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

また、皆様のご厚情に衷心から感謝申し上げますとともに、「たてやま号」の運行を維持できなかったことに対しまして、あわせて深くお詫び申し上げます。

今後、当地域では「たてやま号」の代替手段として、市で実施しております2人以上でタクシーを共同利用する際に利用できる、利用助成券（タクシー券）を交付するグループタクシー事業の対象地域となる予定です。

なお、3月31日までは「たてやま号」は運行しますので、今年度中はこれまでどおりご利用をお願いいたします。

三本木地域内公共交通運営委員会

## グループタクシー事業について

三本木地域では地域内公共交通が平成27年3月31日に廃止となるため、今後、地域の足としてグループタクシー事業の対象地域となります（予定）。

◆対象 次の要件をすべて満たす2人以上でグループを組んで申請してください。

①満65歳以上の人（運転免許の有無は問いません）

②自宅から最寄りのバス停（三本木大衡線）までの距離が800m以上ある人

※所得制限はありませんが、高齢者タクシー利用助成券、高齢者福祉有償運送利用助成券、障害者福祉タクシー利用券、心身障害者自動車等燃料費助成券、重度障害者福祉有償運送利用助成券の交付を受けている人は除きます。

◆助成 1枚600円のタクシー券を月2枚計算で（年間24枚）交付します。

※1乗車1人につき1枚ずつ利用可。月あたりの利用枚数制限はありません。

※このタクシー券は1人だけの乗車のときは利用できません。

※2人で乗車したときでも、1人しかタクシー券を持っていないときは、タクシー券は利用できません。

◆問い合わせ先 大崎市まちづくり推進課

☎23-5069

大崎市三本木総合支所地域振興課

☎52-2111

## ごみ収集カレンダー

（種 別）	（回収日）	
もやせるゴミ	毎週（月・木）	
もやせないゴミ・資源物（リサイクル）	第1・第3（火）	
プラスチック製容器包装	第1・第3（火） ※新町、南新町区は月4回（第1～第4）	
	祝祭日も回収します	

## 三本木まちづくり協議会

〒989-6321 宮城県大崎市三本木字大豆坂24-3

お問い合わせは さんぼんぎねっと編集委員会まで（三本木総合支所地域振興課内）

電話 0229-52-2111 FAX 0229-52-5840 HPアドレス：<http://sunnet-oosaki2014.jimdo.com/>

「さんぼんぎねっと」は毎月月初めに発行